

■令和4年度の主な経費（一般会計）

新規就農者等支援事業 1,860万8千円

農業の振興及び担い手の確保を図るとともに、新たな農業経営者及び就農実習生を受け入れる農家に対して支援等を行いました。

ほたて増養殖事業への支援 6,823万円

漁家の経営安定を図るため、ほたての増養殖に向けた実証試験を実施する白糖漁業協同組合に対して支援しました。



白糖海域海況調査の実施 6,101万9千円

水温や塩分、酸素濃度をリアルタイムに計測する観測センサーを設置。若手漁業者が希望を持って漁業に取り組める環境を整備しました。

乳呑自然公園改修事業 1億3,069万3千円

豊かな自然と共生の中で育まれてきたアイヌ文化を体感・実感し、理解を深めることができる拠点として、乳呑自然公園を整備しました。



白糖小中学校外統合事業 19億477万2千円

白糖小学校を白糖中学校へ統合するとともに、認定こども園等を併設した幼・小・中の一貫した教育環境を整備するため、令和4年度は統合工事等を実施しました。（令和4年度の工事費のみ）

白糖高等学校の魅力化支援 6,235万8千円

「久遠塾」の運営などのほか、令和5年度に全国から生徒を受け入れることができるよう「からまつ寮」を整備しました。



高規格救急自動車の更新 4,264万7千円

高規格救急自動車を更新し、地域救急体制の充実・強化を図りました。



白糖駅前広場整備事業 8,041万6千円

駅前広場の整備に係る基本設計を実施しました。また老朽化した町営バスターミナルを解体し、駅舎内に仮設バスターミナル事務所を設置しました。

アイヌコタン再生整備事業 9,564万5千円

アイヌ文化の体験室や作業所の整備など、伝統的な文化の保存・伝承と普及啓発を図る拠点として、旧チセを整備しました。（令和4年度の設計、工事費のみ）

幼児教育・保育の充実 1,439万6千円

学校法人二葉学園に対して運営費の助成を行いました。また、幼児期の早い段階から「平仮名の読み」や「数と計算」などの定着を図る「幼児教育サポート」を実施しました。



母子の支援 9,882万円

安心して出産・子育てができるよう、面談等による伴走型支援の充実や各種健診の実施など、子育てしやすい環境を整えました。



■特別会計

区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	9億6,640万1千円	9億5,720万2千円	919万9千円
簡易水道及び飲用水道供給事業	9,008万7千円	8,628万1千円	380万6千円
公共下水道事業	6億5,794万2千円	6億5,036万6千円	757万6千円
介護保険	10億2,928万2千円	10億509万7千円	2,418万5千円
後期高齢者医療	1億4,163万4千円	1億4,157万3千円	6万1千円
合計	28億8,534万6千円	28億4,051万9千円	4,482万7千円

特別会計の決算は、歳入総額28億8534万6千円、歳出総額28億4051万9千円になりました。

特別会計

■水道事業会計

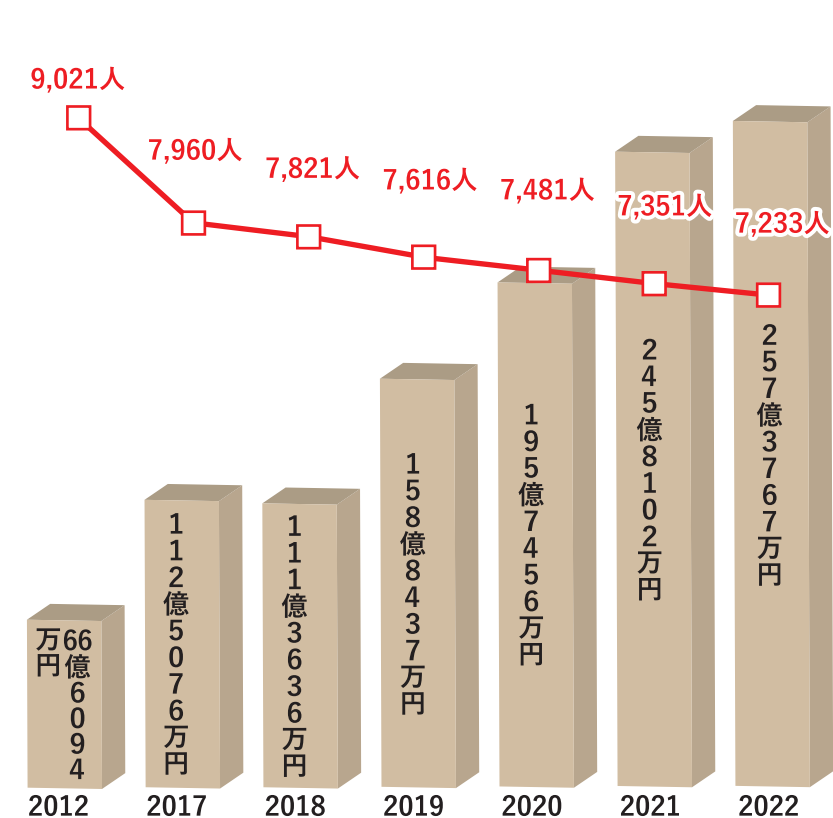
区分	歳入	歳出	差引額
収益的収入および支出（税抜）	2億1,004万3千円	1億8,902万4千円	2,101万9千円
資本的収入および支出（税抜）	712万8千円	8,641万6千円	△7,928万8千円

「収益的収入および支出」では、2101万9千円の利益を計上し、全額を減債積立金に積み立てました。「資本的収入および支出」の不足額7928万8千円は、消費税資本的収支調整額、減債積立金等で補てんしました。

水道事業会計

■一般会計（歳出額）の推移

10年前の2012年度と過去5年分を比較



国は自治体の財政破たんを未然に防ぐため「健全化判断比率」という次の①～④までの4つの指標を用いて、財政状況を明らかにしています。本町はいずれの指標も基準を下回っていません。

① 実質赤字比率【赤字額なし】
② 連結実質赤字比率【赤字額なし】

財政健全化の推進

③ 実質公債費比率【10・0%】
※早期健全化基準25・0%
※財政再生基準35・0%
④ 将来負担比率【算定なし】

■ 資金不足比率
各公営企業の資金不足が事業規模と比較してどれくらい割り合いかを示すものですが、本町はすべての公営企業において資金不足はありませんでした。